

STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST

PRODUCT MANUAL

SMS450F

取扱説明書

Ver. 1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	4
安全上の注意	5
各部の名称	6
製品概要	7
開梱とセットアップ	8
設置	8
DMX コネクタのピン配列	10
基本操作	11
操作手順	14
DMX チャート	20
故障かなと思ったら	21
メンテナンス	22
保証書	23

はじめに

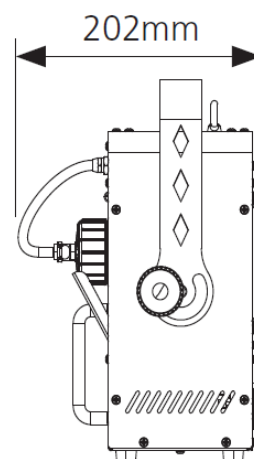
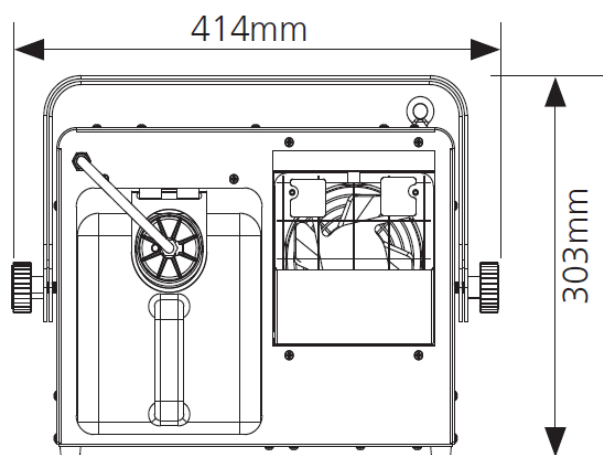
この度は、STAGE EVOLUTION SMS450F をご購入いただき誠にありがとうございます。
SMS450F は、450W のヒーターを搭載し、霧のような煙を出力するフェイザーです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、
ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- フェイザー
- ヒーター：450W
- 出力：4,000cu.ft/min
- ウォームアップタイミング：40s
- 流量：4.5ml/min
- タンク：3 リットル
- DMX512 対応
- 3PIN DMX 入出力
- 消費電力：465W
- 電源：AC100V 50/60Hz
- 重量：4.5kg

製品仕様

製品名	SMS450F
ヒーターパワー	450W
消費電力	465W
DMX チャンネル	1CH、2CH、4CH
出力モード	タイミング・フォギング、連続フォギング
ヒューズ(100V、120V)	250V 6.3A
ディスプレイ	LED ディスプレイ
タンク容量	3L
フォギング(cu.ft/min)	4000
ウォームアップ時間	40 秒
フォグリキッド消費レート	4.5ml/min
DMX コネクター	3 ピン XLR
リキッド量低下モニター	搭載。低下を検知してシステムをシャットダウン
マウントブラケット	搭載
電源	AC100V、50/60Hz
寸法(DxWxH)	414 x 202 x 303 mm
重量	6.5 kg
コントローラー(別売)	SHV-1



安全上の注意



このラベルがある部分の操作、メンテナンスを行う場合は関連するマニュアルを必ずお読みください。電源を投入する前にリキッドがタンクに十分入っていることを確認してください。長期間使用しない場合は、タンクを空にしてください。



このラベルがある部分には手を触れないでください。感電の恐れがあります。

1. 本製品は屋内使用専用です。屋外で使用しないでください。また、火災や感電の原因となる為、湿気の多い場所での使用はお止めください。
2. アース端子のある電源コンセントに接続してください。電源ケーブルのアース線は必ずアース端子に接続してください。
3. タンクにfogリキッドを注入する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いた後、行ってください。
4. 本体を平面に設置して使用してください。
5. 本体を使用していない時は電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
6. 本製品は防水、防沫仕様ではありません。万が一、水やfogリキッドが本体内部に入った場合は、速やかに本体の電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店または正規代理店に連絡してください。
7. 本製品は使用中に噴出口ノズルが非常に熱くなります（約 200℃）。人の顔などに直接ノズルを向けないでください。
8. 本製品は風通しの良い場所に設置してください。また本体の空気口を塞がないようにしてください。適切な換気を得る為に本体から最低 20cm 以内に物を置かないようにしてください。
9. 可燃性の液体をfogリキッドに絶対に混入しないでください。
10. 本製品には高品質な水性fogリキッドのみを使用してください。低品質のリキッドを使用するとポンプやヒーター等の内部パーツが詰まったり、故障に繋がったりする恐れがあります。
11. 本体を移動させる際は必ずタンク内のfogリキッドを空にしてください。
12. AC100V、50/60Hz にてご使用ください。

各部の名称



A. 吊りブラケット（ハンドル固定ノブ付き）

B. フォグ・リキッド・タンク

C. クイックコネクター

D. タンク固定用リング

E. エアー・デフレクター

F. スポンジ

G. スモーク出力

H. LED ディスプレイ

I. 操作ボタン x 4

J. リモコン接続端子

K. DMX 3 ピン XLR 出力端子

L. DMX 3 ピン XLR 入力端子

M. マニュアルフォグ・スイッチ

N. 電源スイッチ

O. ヒューズ

P. 電源ケーブル

Q. 安全リング

R. ゴム脚

製品概要

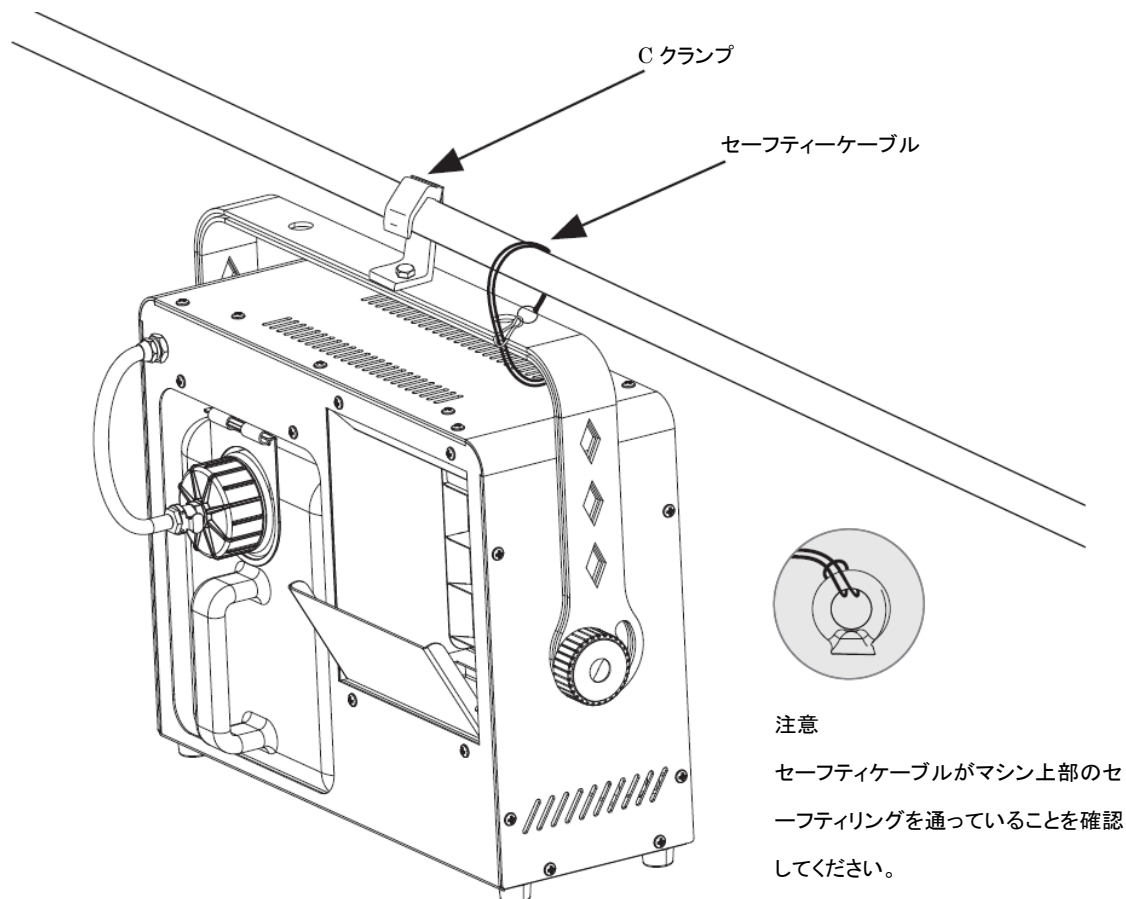
- 一次加熱の時間は約 40 秒と、一般的なフェイズ機に比べて非常に短いです。
- スタンバイ状態でも熱を保ち、ヒーターパイプを保護して寿命を延ばします。
- 滑らかに煙の出力をコントロール（0-100%）します。煙が薄く均一になるように、ファンで煙を拡散します。
- 吊り金具を使用してさまざまな出力角度の設定が可能です。
- 3 リットルのリキッドタンクは、リキッドが漏れる心配がない優れた設計。
- クイックコネクターにより、動作中でもリキッドの交換が容易に行えます。
- DMX 搭載。1CH、2CH、4CH の 3 つの DMX モードを選択可能。
- タイマーコントロール、連続出力コントロール内蔵
- 0～90 度調整可能なエア・デフレクターを装備。
- セルフクリーニング機能搭載。停止後、自動的に残りのリキッドをチューブから押し出します。
- わかりやすい LED 画面と、ソフトウェア制御。
- SHV-1 コントローラー（オプション）との併用も可能。シンプルで使い勝手の良いデザインで、SMS450F をより使いやすくします。
- 内蔵タイマー制御、手動出力制御、有線コントローラー制御、DMX 制御。
- 流線型の筐体は吊り下げ、横吊り、設置が可能。さまざまなシーンに対応するデザインです。

開梱とセットアップ

- 輸送時の破損がないことを確認してください。万一破損が確認された場合は、配送業者とご購入いただいた販売店にご連絡ください。
- 梱包には次のものが含まれています。
 1. フェイザー本体 x 1
 2. 取扱説明書

設置

別売りのクランプを使用し、バトンやトラスに取り付けを行います。耐荷重 15kg 以上のクランプを使用し、必ずセーフティケーブルを使用してください。冷却のために、四方に十分なスペース（20cm 程度）を確保してください。

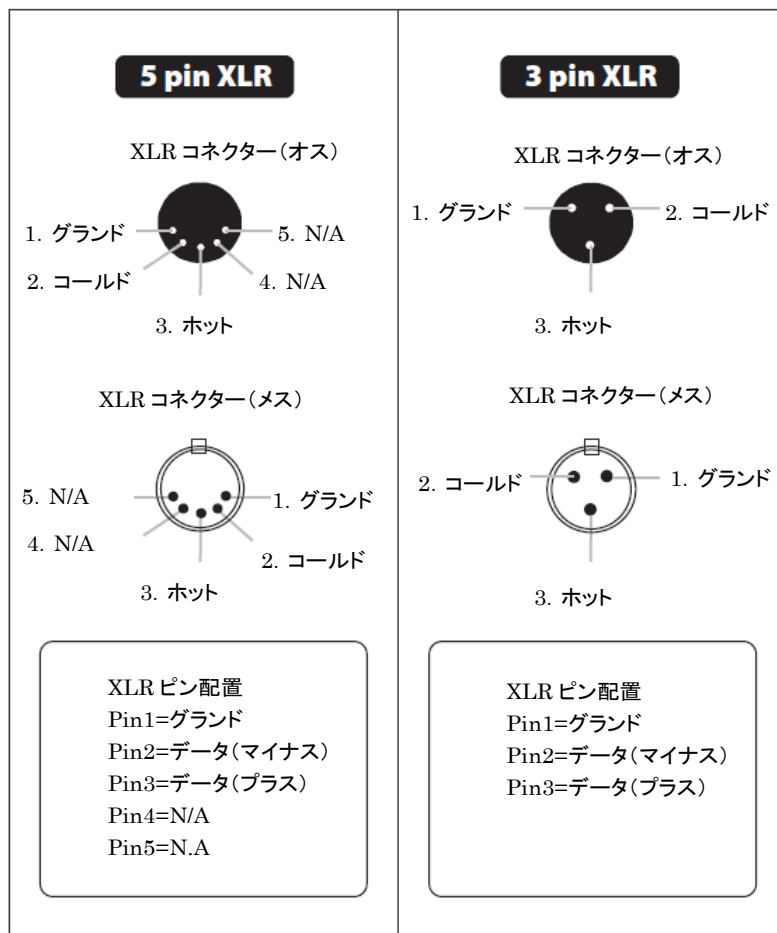


1. 梱包箱を開け、本体を慎重に取り出してください。
2. 本体の周囲、排出口付近の梱包材を取り除いてください。
3. 水平な場所に本機をセットしてください。
4. クイック・コネクタをタンクのキャップと接続します。リキッドは、必ず良質のものを使用してください。
5. 電源コードを電源ソケットに挿し込みます。ヒーターが作動するまで約 40 秒待ちます。
6. 操作には LCD ディスプレイとファンクションボタンを使用してください。
7. 動作中にマシンを動かすと、液体パイプに空気が入り、フォグ噴射に影響が出る可能性があります。

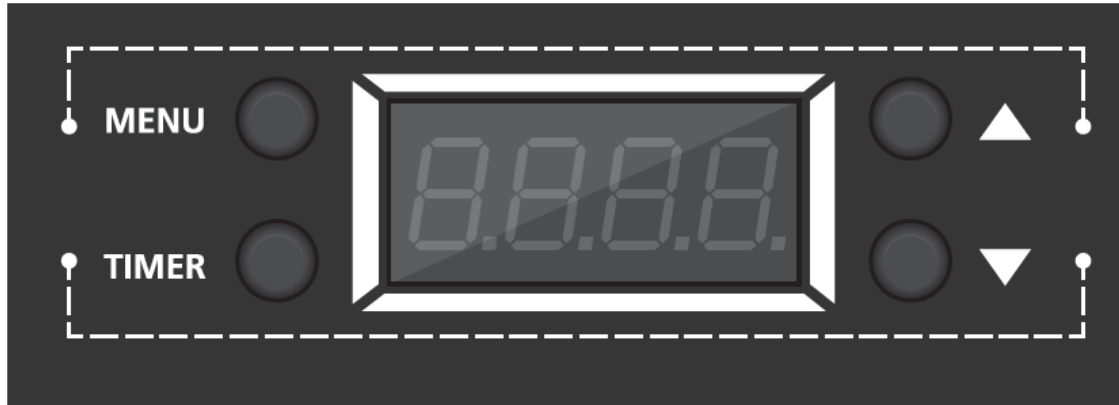
このような場合は、「**Manual Fog**」ボタンを押すと、フォグが発生し、パイプから空気が抜けるまで、正常なフォギングを実行します。

DMX コネクタのピン配列

DMX 接続用に 3 ピンの XLR コネクタを用意します。下図はピン配列を示しています。



基本操作



MENU : メニューを選択します。

数値は UP ボタン、DOWN ボタンを使用して変更します。

DMX アドレス : DMX アドレス (001~512) を変更します。UP/Down ボタン同時に押すと、値は 1 に戻ります。

A512

DMX モード : DMX モードを選択します。1CH、2CH、4CH が選択可能です。

C001

フォギング量 : タイミング・フォギングと連続フォギングの出力を設定します。
(0~100%)

U100

インターバル : タイミング・フォギングの出力インターバルを設定します。
(20~900 秒)

L020

フォギング時間：タイミング・フォギングの出力時間を設定します。

(10～200 秒)

0012

スタンバイ時間：ヒーターのスタンバイ時間を設定します。スタンバイ状態から直ぐに稼働に移れるように、ヒーターを温めた状態にします。

(1 分、200 分、無制限)

H - - -

自動リキッド量検査 ON/OFF：リキッド残量をチェックするかどうかを選択します。

F000

1. この機能が "0" (オフ) の場合、リキッド残量チェックを行いません。リキッドがなくても装置は動作します。
2. この機能が "1 "であれば ON、"2 "であれば自動的にこの検査機能を開始します。

注意

- A. 電源投入後 80 秒間、リキッドの残量をチェックします。
- B. リキッドがないことを検知した場合、再度確認するために 30 秒間の判定を行い、その後、動作を停止します。ディスプレイには、**no f**が表示されます。
- C. 運転中にリキッドがないことを検知した場合、運転を停止します。リキッドを補充して、その後 MANUAL FOG ボタンを押すと、マシンが再び動作状態になります。

TIMER：タイミング・フォギングを開始、停止します。

UP：数値を増加します。

DOWN：数値を減少します。

注意

- 設定値は自動的に保存されます。
- セルフクリーニング機能：出力停止後、コンセントを抜かず、100 秒待つと、パイプに残ったリキッドは自動的に洗浄されます。画面には **PI CL** が表示され、ゆっくりと点滅します。
- スタンバイ：パイプの洗浄が終わると、スタンバイ **Stby** が表示されます。
- リキッドがなくなった場合は、リキッドをして、「MANUAL FOG」を押してリセットしてください。

注意

本機が動作中に、電源を抜かないようにしてください。

操作優先順位

DMX コントローラーとリモコン SHV-1 の両方を接続した場合、パネルコントロール、DMX コントローラー、SHV-1 コントローラの優先順位に注意する必要があります。3 つのコントロールの間に明らかな優先順位はありませんが、先に動作を変更したコントローラーが優先されます。

1. DMX コントローラーで各 DMX チャンネルの DMX 値を変更する場合、制御は DMX コントローラーが優先されます。
2. SHV-1 を優先したい場合は、ノブを OFF にした後、ON にします。
3. コントロールパネルの MANUAL FOG ボタンまたは TIMER ボタンを押すと、SHV-1 が優先的に制御できるようになります。

重要

先に動作を変更したコントローラーが優先されます。

操作手順

1. 本機の電源コードを電源ソケットに挿し込みます。
2. 画面にソフトウェアバージョンが表示されます。



3. 2秒後にヒートアップ状態になります。



4. 約 40 秒後にヒートアップが完了します。
5. 前回電源を切る前の状態が表示されます。初期状態の場合は
が表示されます。



6. 実行したい操作モードを選択し、開始します。

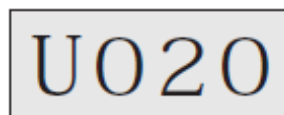
連続フォギングモード

リモコンと DMX コントローラーは使用しません。

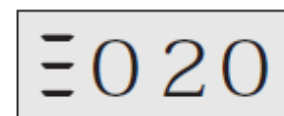
1. MENU ボタンを押してフォギング量調整メニューに入ります。初期状態では
が表示されます。



2. UP/DOWN ボタンを使用してフォギングを調整します。(0~100%)
この画面では 20%に設定されています。



3. MANUAL FOG を押すと、連続フォギングが開始され、赤い線が上下に動きます。



4. MANUAL FOG をもう一度押すと、連続フォギングが停止し、同時に赤い線が消えます。

U020

5. フォギングが止まったら、すぐにコンセントを抜かず、100 秒待って、パイプに残った液体が自動的に洗浄されるまで待ちます。これは、次回使用時に悪影響が出るのを防ぐためです。画面のように表示され、文字はゆっくりと点滅します；

pl CL

6. パイプクリアー終了後、スタンバイが表示されます。

s t b y

タイミング・フォギング

リモコンと DMX コントローラーは使用しません。

1. MENU ボタンを押してインターバル設定に入ります。

L020

2. UP/DOWN ボタンを使用してインターバルの値を設定します。(20 秒～900 秒)
この画面では 668 秒に設定されています。

L668

3. MENU ボタンをもう一度押して、出力時間設定に切りかえます。タイミング・フォギングはまだ開始されません。

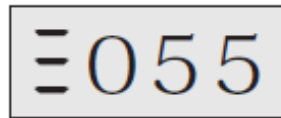
∩012

4. UP/DOWN ボタンを使用して出力時間を設定します。(10 秒～200 秒)

この画面では 58 秒に設定されています。



5. ここで出力も調整できます。
6. 間隔と時間を設定した後、タイマーを押してタイミング・フォギングを開始すると、ディスプレイは出力時間のカウントダウンを、次にインターバルを表示して、これを繰り返します。画面の赤い点線が上下に動きます。



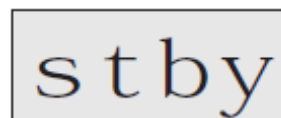
7. TIMER をもう一度押すと、タイミング・フォギングが停止します。赤い線が画面から消えます。



8. フォギングが止まったら、すぐにコンセントを抜かず、100 秒待って、パイプに残った液体が自動的に洗浄されるまで待ちます。これは、次回使用時に悪影響が出るのを防ぐためです。画面のように表示され、文字はゆっくりと点滅します；



9. パイプクリアー終了後、スタンバイが表示されます。



リモートコントロール

有線タイマーコントローラーSHT-4を使用すると効果的です。

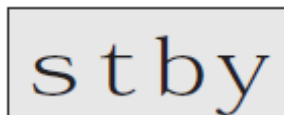
1. コントローラーを本体背面のソケットにしっかりと接続します。
2. 本機の電源コードを電源ソケットに挿し込みます。コントローラーの赤いランプが点灯します。
3. コントローラーの音量調整つまみは切りかえスイッチとしても使用します。
4. ノブを反時計回りに最後まで回して **OFF** にすると、フォギングは停止し、コントローラーの緑色 **LED** が点灯します。
5. 画面は次のように変わります。



6. フォギングが止まったら、すぐにコンセントを抜かず、100 秒待って、パイプに残った液体が自動的に洗浄されるまで待ちます。これは、次回使用時に悪影響が出るのを防ぐためです。画面のように表示され、文字はゆっくりと点滅します；



7. パイプクリアー終了後、スタンバイが表示されます。



SVH-1 有線コントローラー



- A.フォン端子
- B.ノブ
- C.緑 LED（出力）
- D.赤 LED（電源）

仕様

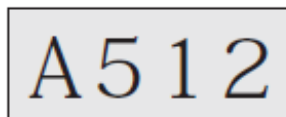
モデル	SHV-1
ケーブル長	3m
コネクター	フォン端子
機能	出力調整
寸法	90mm x 50mm x 39mm
重量	0.257kg

DMX コントロール

1. ランプ両脇のファンクションボタンを使用して DMX モードと DMX アドレスを設定します。この時点では DMX 動作は開始されていません。
2. MENU を押して DMX モードに入り、UP/DOWN ボタンを押して DMX モードを設定します。3 つの DMX モードから選択します。(1CH、2CH、4CH。)

A rectangular display box with a light gray background and a thin black border. Inside, the text "C001" is displayed in a large, blue, serif font. The "C" is slightly larger than the "001".

3. MENU を押して DMX アドレスに入り、UP/DOWN ボタンを押して DMX アドレスを設定します。

A rectangular display box with a light gray background and a thin black border. Inside, the text "A512" is displayed in a large, blue, serif font. The "A" is slightly larger than the "512".

4. DMX 512 コントローラーケーブルを本体の入力ソケットに接続します。信号ケーブルの極性が正しいことを確認してください。有効な DMX 信号を受信すると、マシンは自動的に DMX 制御モードに入ります。このとき、他の手動操作は実行可能です。
5. DMX 信号を受信すると、画面左の 3 本線が点滅します。

A rectangular display box with a light gray background and a thin black border. Inside, the text "≡100" is displayed in a large, blue, serif font. The "≡" symbol is slightly larger than the "100".

6. DMX コントローラーで調整すると、画面の数値もそれに対応して変化します
7. DMX 動作中(DMX 信号を受信して DMX コントロールを開始した状態)でも DMX モードの切り替えと DMX アドレスの変更は可能です。
UP/DOWN ボタンを押して、DMX モードを 2 チャンネルまたは 4 チャンネルに切り替え、アドレスを変更してください。
8. 必要であれば、もう 1 台のフェイズマシンを接続します： 別の信号ケーブルの一端を、1 台目のマシンの背面にある出力ソケットに挿し込み、信号ケーブルのもう一端を 2 台目のマシンの背面にある入力ソケットに挿し込んでください。必要であれば、同じ手順でさらにフォグマシンを連結します。
9. DMX チャンネルチャートを参照し、関連する設定を行います。

これで、DMX コントローラーでマシンを操作することができます。

DMX チャート

CH1

CH1	
DMX 値	出力
0 - 255	0% - 100%

CH2

CH1		CH2	
DMX 値	出力	DMX 値	ON/OFF
0 - 255	0% - 100%	128 - 255	ON
		0 - 127	OFF

CH1		CH2		CH3		CH4	
DMX 値	出力	DMX 値	ON/OFF	DMX 値	時間	DMX 値	間隔
0-255	0%-100%	128-255	ON	10-255	10-255 秒	2-255	20-255 秒
		0-127	OFF	0-9	0 秒	0-1	0 秒

間隔=0：常時フォギング。

スモーク状態がオフ（ボリューム=0）の場合、タイマーは作動せず、画面は DMX コンソールで設定されたパラメータ（間隔と時間）の値を表示します。スモーク状態がオン（ボリューム=0%-100%）の場合、タイマーは作動し、LED スクリーンが示す間隔と時間は秒ごとに減少します。

故障かなと思ったら

問題が発生した場合は、以下の手順を実行してください。解決しない場合は、販売店にご連絡ください。

電源は接続されているが、フォグが出ない:

1. 電源がコンセントに接続されているか確認してください。
2. ヒューズが切れていないか確認してください。切れていた場合、電源コードを電源ソケットから抜いて、ヒューズを同型のものと交換してください。
3. リキッドがタンクに入っているか確認してください。入っていない場合はタンクにリキッドを充填してください。
4. ポンプが作動しているか確認してください。
5. ヒーターが熱くなっているかどうか確認してください(ヒーターの近くの鉄板に軽く触れて、暖かくなっているかどうかを確認します)。
6. コントローラーが正しく接続されていることを確認してください。
7. DMX アドレスの設定が正しいか確認してください。

電源は入るが、フォギングがスムーズではありません

操作中にマシンを動かすと、液体パイプに空気が入り、フォグがスムーズに出力されなくなることがあります。このような場合は、MANUAL FOG ボタンを押して、しばらくの間フォグを出力してください。パイプから空気が抜けると、マシンは通常のフォギングに戻ります。万一、パイプにリキッドが少ない、運転音がうるさいなど、フォギングに支障がある場合は、出力を停止してからセルフクリーニングの終了を待ち、プラグを抜いてください。リキッドが十分に流れているか、タンクに接続されているパイプが汚れていないか、パイプ内に空気が入っていないか確認してください。それでも異常動作が続く場合、または、原因がわからない場合は、損傷を避けるために運転を停止し、冷却後に、製品をご購入いただいた販売店にご連絡ください。

注意

リキッドがなくなった場合は、リキッドタンクを満タンにして、「MANUAL FOG」を押し、リセットしてください。

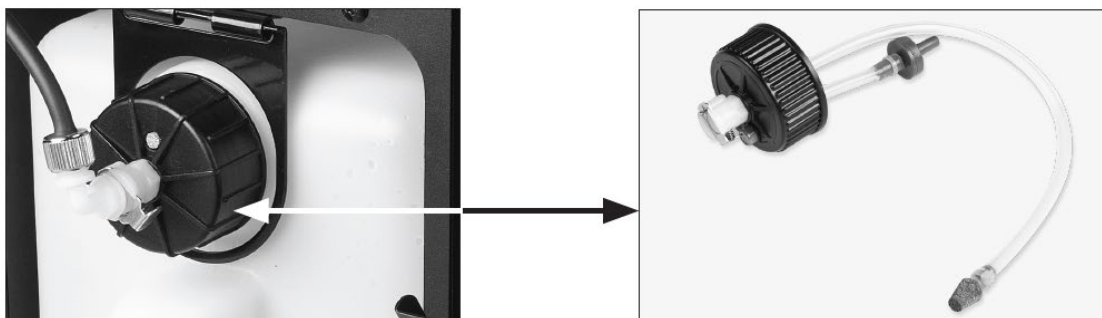
マシンが正常にフォギングしているときに、急に電源コードを抜かないでください。

メンテナンス

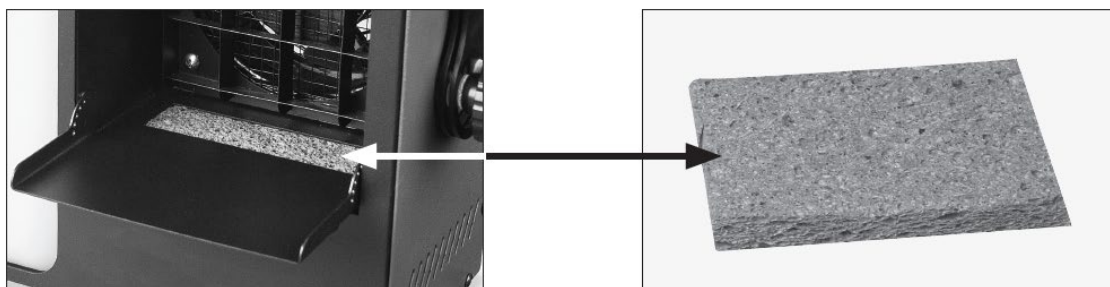
メンテナンス作業をする前に、必ず電源コードを抜いてフогマシンが冷えるまでお待ちください。

1. リキッドが汚れないように、必ず定期的なタンクの清掃やキャップ交換をしてください。

本キットにはクイックコネクター、キャップ、パイプ、フィルターが含まれています。充填後はすぐにフェイズマシンのタンクのキャップを締めてください。



2. 長時間の使用により、ノズルが不純物によって詰まる場合があります。定期的にノズルをクリーニングし、ノズルが詰まらないようにしてください。
3. 定期的に空気取り入れ口を掃除してください。
4. 通気孔内のスポンジに油が溜まる場合がありますので、定期的に清掃するか、新しいスポンジに交換してください。



5. 定期的にオイルチューブ、ポンプ、ヒーターの接続部をチェックし、オイルが漏れていないか確認してください。もし漏れている箇所を見つけた場合、適切な工具で慎重に接続部を締めてください。
6. 長期間使用しない場合、すべてのリキッドを取り除き、本機を乾燥させてください。
7. 定期的にカバーをきれいな布で拭いてください。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より3年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書きに基づき、通常の使用で発生した故障については、無料で修理いたします。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理対応といたします。

1. 不適当なお取り扱い方法により生じた故障の場合(例:イヤホンケーブルの断線、外傷、ボイスコイル焼けなどの故障)
2. サウンドハウスおよび指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で既に修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷、もしくは製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災(火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等)による故障および損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障および損傷とみなされた場合
6. 落下など外部から衝撃を受けたことによる故障および損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障および損傷とみなされた場合(例:発電機などの使用による異常電圧変動等)
8. 消耗部品(電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等)の交換が必要な場合
9. 製品の性質上、必要と思われるメンテナンスがされていない、もしくは充分で無いために生じた故障の場合(例:スモークマシンなど舞台演出装置の目詰まり、機器の清掃、ケーブルの交換等)
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の送付・持込等に要する費用はすべてお客さまのご負担となります。ただし事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り、着払いにてお送りいただけます(下記RA番号が必要です)。沖縄など離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。

●RA番号(返品受付番号)

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、弊社サポートより発行するRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状の備考欄に明記してください。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内においてのみ有効です。いかなる場合においても、商品の仕様および故障から生じる損害(周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害等)に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

STAGE EVOLUTION

LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST